Attracting Tomorrow



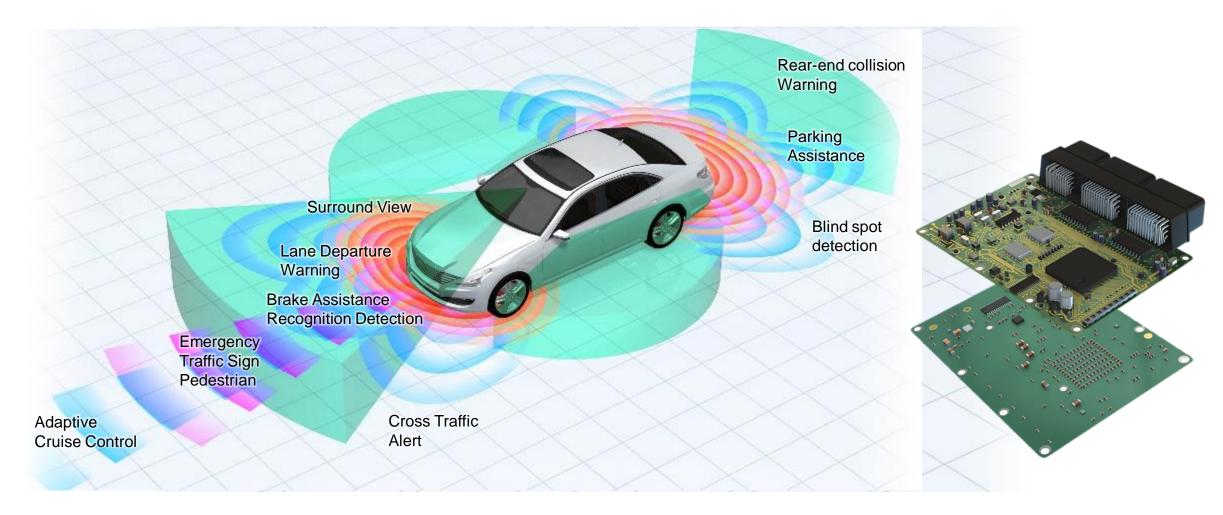
低ESL品 CGAEシリーズ(縦横反転型) YFFシリーズ(3端子貫通型)

低ESL品への置換によるデカップリングコンデンサの員数削減





ADAS(先進運転支援システム)





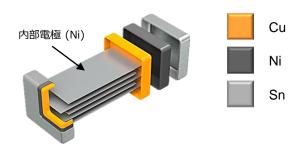
低ESL品の構造

通常品

低ESL品:縦横反転型 (フリップタイプ)

低ESL品:3端子貫通型





シンプルな構造であり、他種コンデンサよりも ESR/ESLが低いことが特長 (内部電極は端子電極間で導通していない)





通常端子品と比べて電極方向を縦横90度反転し、 電流ルートを太く短くすることで低ESLを実現 (内部電極は端子電極間で導通していない)





チップ内部を直流電流が通る貫通型構造で低ESLを実現
■ 貫通型構造によりGNDへの距離を短縮
■ GND電極の並列効果(磁界を相殺)

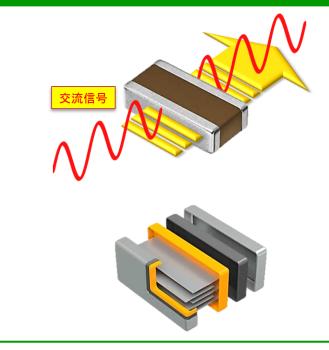


低ESL品の構造

通常品 Cu 内部電極 (Ni) Ni Sn

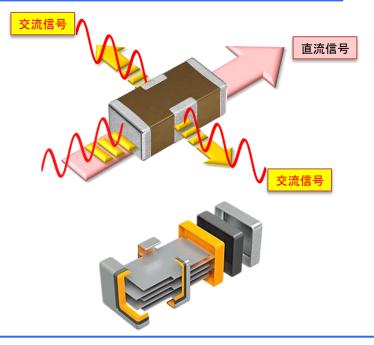
シンプルな構造であり、他種コンデンサよりも ESR/ESLが低いことが特長 (内部電極は端子電極間で導通していない)

低ESL品:縦横反転型 (フリップタイプ)



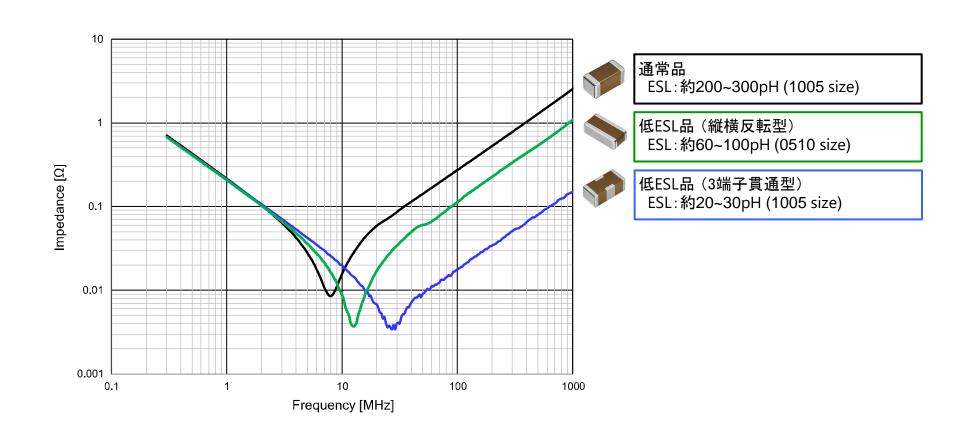
通常端子品と比べて電極方向を縦横90度反転し、 電流ルートを太く短くすることで低ESLを実現 (内部電極は端子電極間で導通していない)

低ESL品:3端子貫通型



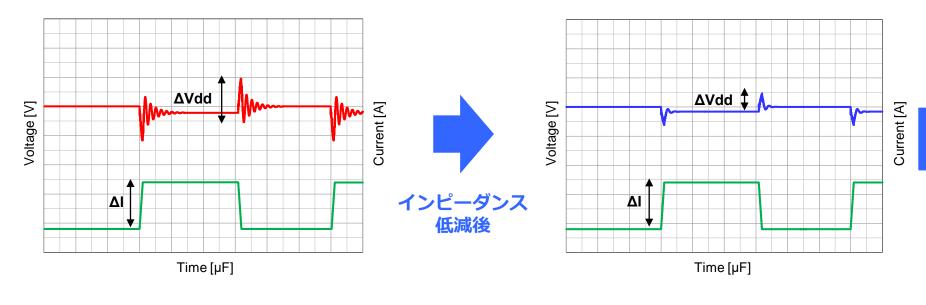
チップ内部を直流電流が通る貫通型構造で低ESLを実現
■ 貫通型構造によりGNDへの距離を短縮
■ GND電極の並列効果(磁界を相殺)







インピーダンスと電圧変動の関係

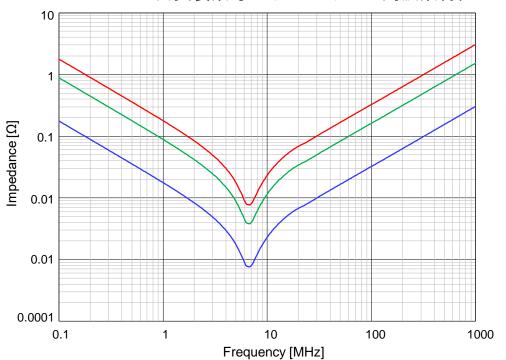


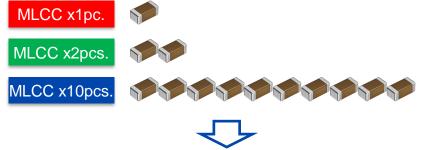
インピーダンスを低減することで 電圧変動が抑えられる



■ インピーダンスを低減する方法:①MLCCの並列実装数を増やす

● MLCC並列実装数毎のインピーダンス周波数特性





MLCCの並列実装数が増えるにつれ、 インピーダンスが低減している。



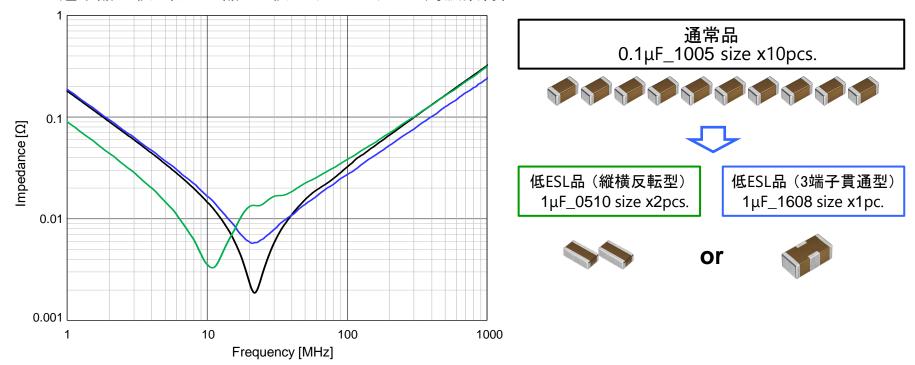
基板サイズや実装エリア→制限厳しい デカップリングコンデンサの多数実装→難しい





■ インピーダンスを低減する方法:②低ESL製品を使用する

● 通常品10個と低ESL品1~2個のインピーダンス周波数特性

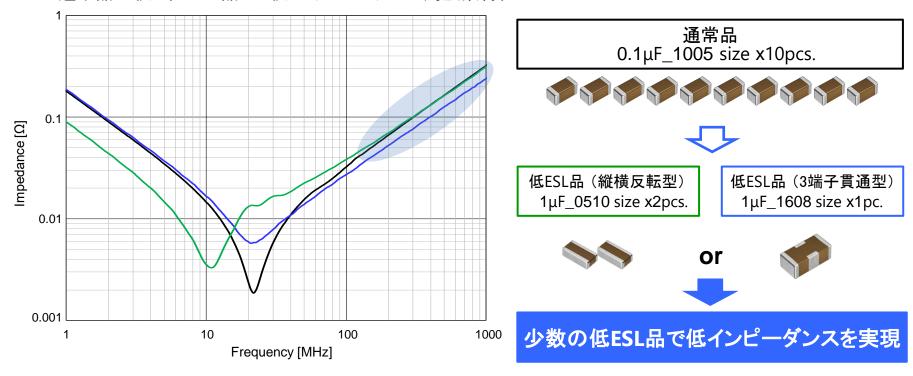






■ インピーダンスを低減する方法:②低ESL製品を使用する

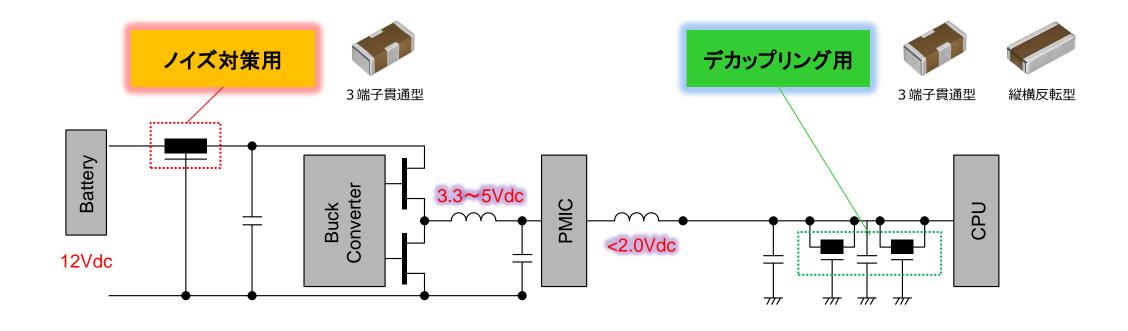
● 通常品10個と低ESL品1~2個のインピーダンス周波数特性







ADAS ECU電源ラインでの使用例





車載グレード・低ESL品 CGAE/YFFシリーズ 統括

特長

- ▶ 通常品と異なる構造でESR/ESLやインピーダンスが低減
- 広帯域で良好なノイズ減衰特性
- デカップリングコンデンサの員数削減へ貢献
- ▶ AEC-Q200準拠

通常品

CGAEシリーズ

JGAEシリース 縦横反転型



YFFシリーズ

3端子貫通型



主な用途

▶ ADASや自動運転システムのECUなど、各種車載電子機器 の電源ラインにおけるEMC対策やデカップリング用途

代表製品

CGAEシリーズ

- ▶ 0510mm X7R 50V 47nF
- ▶ 0510mm X7T 6.3V 100nF
- ▶ 0510mm X7T 4V 1µF

YFFシリーズ

- ▶ 1608mm 16V 100nF
- ▶ 1608mm 6.3V 1µF
- ▶ 1608mm 4V 4.7µF
- ▶ 3216mm 100V 1µF

◎ TDK Corporation 2021

